

調査職員 様

### 石綿の有無に関する事前調査結果報告書

石綿の有無に関する事前調査結果は、下記のとおりであることを報告します。

設計事務所名

管理技術者

印

調査の種類	<input type="checkbox"/> 石綿則第3条による事前調査 <input type="checkbox"/> その他の調査		
調査期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで		
調査者	所属		
	氏名	印	
	資格		
対象物件概要	施設名		竣工年
	文書記録	<input type="checkbox"/> 設計図書（新築） <input type="checkbox"/> 設計図書（改修） <input type="checkbox"/> 維持保全記録	
	所在地		
	分類	建築物	工作物
	規模	延べ面積 m <sup>2</sup> 地上 階・地下 階 <input type="checkbox"/> 耐火建築物 <input type="checkbox"/> 準耐火建築物	<input type="checkbox"/> 屋内 <input type="checkbox"/> 屋外
	構造	<input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造 <input type="checkbox"/> S造 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	用途	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 保育園 <input type="checkbox"/> 庁舎	
調査対象材料	<input type="checkbox"/> 吹付け材 <input type="checkbox"/> 保温材 <input type="checkbox"/> 断熱材 <input type="checkbox"/> 耐火被覆材 <input type="checkbox"/> 成形板 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
調査方法	<input type="checkbox"/> 設計図書 <input type="checkbox"/> 現場調査 <input type="checkbox"/> 分析調査		
調査結果			

調査結果の概要

1 特記事項

--

※特に報告する必要がある重要事項等について記載する。

2 レベル1 判断根拠の資料番号：

階	室名	場所

※各部位に石綿が「有」か「無」を記載する。

3 レベル2 判断根拠の資料番号：

階	室名	場所

※各部位に石綿が「有」か「無」を記載する。

4 レベル3 判断根拠の資料番号：

外装

屋根	軒天	外壁	その他

※各部位に石綿が「有」か「無」を記載する。

内装

階	室名	床	幅木	腰壁	壁	天井	その他

※各部位に石綿が「有」か「無」を記載する。

5 その他 判断根拠の資料番号：

階	室名	設備・機器等の名称

備考 各レベル区分に該当する石綿含有建材は下記のとおりです。

レベル1	①吹付け石綿	レベル2	⑤石綿含有保温材（吹付け材を除く）
	②石綿含有吹付けロックウール		⑥石綿含有断熱材（吹付け材を除く）
	③石綿含有吹付けパーミュキライト		⑦石綿含有耐火被覆材（吹付け材を除く）
	④石綿含有吹付けパーライト	レベル3	⑧その他の石綿含有建材
		レベル外	⑨上記のレベル以外の石綿含有製品をいい、石綿紡織品等が該当する

- 注意) 1 報告書には、石綿有無事前調査詳細表を添付すること。  
 2 分析調査を行った場合は、石綿分析結果報告書（証明書）を添付すること。  
 3 事前調査・報告書作成に関する内容は、石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアルを参照すること。